

服部病院だより

秋号

—地域医療連携室便り—

2018年（平成30年）10月

地域医療連携室

0794-83-5327（直通）

「基本理念」

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

「基本方針」

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくりまします。

透析について

透析療法とは、腎不全によって腎臓の機能が低下した時に行う治療法です。血液透析は人工腎臓とも言われますが、腹膜を使う腹膜透析もあります。人工の透析膜を使うのが血液透析です。透析により尿の成分である尿素や尿酸などの老廃物が除去されます。人の腎臓は24時間休みなく働いていますが、血液透析は週3回4時間行いますので週12時間として、時間的には14倍の効率の良さです。



腎臓の働きは尿の排泄だけでなく、いくつかのホルモンの産生を行なっています。例えば造血ホルモンの産生とかビタミンDの合成です。腎不全ではこれらが作れなくなるので不足しますが、注射や薬として開発されており、透析療法の際にそれらを使用することで欠乏症を防ぐことができます。

透析療法が保険診療として可能になって今年で51年となりますが、こうした医療器材の進歩、薬の開発などによって透析患者さんの寿命は延びており、日本人全体の高齢化と相まって透析患者さんも高齢化が進んでいます。当院でも80～90代の元気な透析患者さんが何人も見られます。日本全体では透析寿命の延長により年々5千人近く増え続けており、2016年末で32万9千人となっています。透析の原因疾患は糖尿病が最も多く、次いで慢性腎炎、高血圧や動脈硬化症からの腎硬化症と続きます。

このように腎不全の原因だけでなく、透析に至るまでの腎不全の進行に生活習慣病が大きく関わってきますので、生活習慣病の対策が重要になってきます。服部病院では、薬による治療だけでなく、薬の必要のない方にも食事療法や生活習慣の改善に向けて指導を行っていますのでご相談ください。



内科 副院長 関田 憲一

透析室の災害対策について

1 透析装置のバッテリー装備

当院で使用している透析装置には、停電時に備えてバッテリーによる自動バックアップ運転機能が備わっています。フル充電状態で約 30 分間血液ポンプの稼働が可能で血液の凝固を防ぐことが可能となり、動脈圧や静脈圧、静脈・動脈側の気泡を監視することが出来ます。また、治療の継続が不可能な場合に返血を行います。



2 透析中の緊急離脱

緊急離脱には「キャップ法」を採用しています。離脱の必要がある場合に針を抜くと止血が必要となり、出血の危険性を伴うために針は抜かずに留置針にキャップをして離脱します。当院では離脱に必要な物品を揃えて離脱セットとして透析装置に設置しています。



3 透析装置の転倒予防

阪神淡路大震災の際に、透析装置のキャスターをフリーにしていた透析装置は転倒を予防出来た経験上、キャスターフリーが推奨されています。ベッドのキャスターはロックすることによってベッドは多少動きますが、患者さんがベッドからゆすり落されてしまうのを防止することができます。現在、透析装置とベッドを連結させ、ベッドが固定されているため透析装置が動いても留置針が抜けないようにする方法を検討しています。





災害時のための栄養科での取り組み



栄養科では、災害時でも患者さんに食事が提供できるように非常食と献立を準備しています。
また、毎月1日に賞味期限チェックを行い期限切れ防止に努めています。
北播磨地区の病院や施設と連携して、備蓄食品の管理を行っています。

< 備蓄内容 >

ご飯 お粥 味噌汁 おかずの缶詰やレトルトパウチ フルーツ 水

< 災害時の一日の献立 >

	朝	昼	夕
常食	ご飯 卵の花炒り 味噌汁	ご飯 ビーフシチュー 缶フルーツ	ご飯 かぼちゃのいとし煮 ウインナーと野菜のスープ煮



栄養科 橘田 菜津花

お知らせ

平成30年7月1日より、重症患者率、重症患者改善率、在宅復帰率、実績指数（アウトカム）をクリアし、最高水準である**回復期リハビリテーション病棟入院料Ⅰ**を取得しました。

今後もこの実績を維持するとともに、回復期リハビリテーション病棟としての役割・あり方について追求し、多職種協働による質の向上に取り組みたいと思います。

回復期リハビリテーション病棟



健康まつりの開催



日時：2018年10月28日 9:30～12:00

昨年に引き続き、本年も健康まつりを当院リハビリ棟1階にて開催いたします。会場では、ロコモチェック、骨密度測定、栄養指導など健康に関することはもちろん、昨年同様キッズダンスなど楽しい催しを準備しています。気軽にお立ち寄り頂き、多数のご来場をお待ちしています。



フォトライブラリー

撮影者 樋口 和



ゴデチア



サルズベリ

服部病院 外来診療担当医表

■内科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)	一診	渡部	関田	倉本	那須	関田	上田(交互) 古東
	二診	小坂	那須	藤田	中野	北野	—
午後診(予約) (13:00~17:00)		—	那須・小坂	北野	—	—	—
夜間診 (18:00~20:00)		北野	—	那須	—	関田	—

- 土曜日午前診は上田医師(1,3,5週)と古東医師(2,4週)が交互に担当します。
- 神経内科の診察は第2,4週になります。

■外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		服部	兼平	北村(交互) 兼平	服部	兼平	沢村
夜間診 (18:00~20:00)		神戸大学	服部	神戸大学	服部	服部	—

- 水曜日午前診は北村医師(1,3,5週)と兼平医師(2,4週)が交互に担当します。

■脳神経外科

		月	火	水	木	金	土
午前診	9:00~10:30	藤原(予約)	専門外来	藤原(予約)	手術	藤原(予約)	—
	10:30~12:00	藤原(初診)	専門外来	藤原(初診)	手術	藤原(初診)	—
午後診		藤原(予約)	手術	藤原(予約)	手術	—	—

- 予約以外の方の受付は、
9:00~11:00(初診・再診)
15:00~16:00(初診)
15:00~17:00(再診)

■整形外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		楠	矢野	工藤	楠	矢野	大江
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	—	楠	前田	—

■婦人科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:30~12:00)		服部(奈)	服部(奈)	—	服部(奈)	服部(奈)	服部(奈)
午後診(予約) (14:00~)		服部(奈)	—	—	服部(奈)	服部(奈)	—

- ★担当医は変更になることがありますのでご了承ください。
- ★変更になる場合は、各科の診療室前に掲示してありますのでご注意ください。

(平成30年10月現在)

関連施設

三郎記念クリニック

■診療科目：人工透析・内科(腎臓内科)・外科・がんの緩和医療
透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかなサービスを提供します。

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1
駐車場完備

TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

服部病院診療科目

内科・腎臓内科・糖尿病内科・消化器内科・外科・脳神経外科・整形外科・
婦人科・リハビリテーション科・放射線科・人工透析(夜間透析あり)、
24時間救急受入体制

医療法人社団 一陽会 服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3

TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399

ホームページ

服部病院 |

検索

<http://www.hattori-hospital.com>
(当誌は、ホームページでもご覧いただけます。)